



「学校教育目標」
 絆を深め、地域社会に
 貢献できる生徒の育成
 ○自ら学ぶ ○思いやる
 ○体を鍛える

文責 竹田 圭志

1学期の締めくくりの時期になりました

先日、校内を回っていると1年生が学級活動の時間で「1学期の振り返り」をしている場面に遭遇しました。

はじめに各自で1学期の学級の反省すべき点をワークシートに書き出しました。その後、4～5人のグループで特定の「改善すべき点（課題）」に絞って、その課題を解決するための方策について話し合い検討しました。話し合いの結果を整理してホワイトボードに記入し、班の代表者が前に出て発表しました。学習の過程で、生徒一人一人が自分の考えをまとめる「主体的な活動」や、その考えを相手に伝えたり積極的な話し合いを通した「対話的な活動」、そして、話し合いや他のグループの発表を聞きながら自他の考えを深める「深い学び」が実践されていました。

今年度から中学校で完全実施となった新しい「学習指導要領」の中でも大切にされている「主体的、対話的で深い学び」が着実に実践され、子供たちの確かな学力（思考力や表現力、課題解決能力などもこれからの時代に必要な大切な学力です）につながっていると感じる時間でした。

この授業の中で、生徒が課題に挙げていたのは、「授業中うるさくなってしまうことがあった」、「行事などで「やりたくない」や「つまらない」などと言う人を減らしたい」、「授業の挨拶を大きくできるようにしたい」、「ふざけ合いを少なくしたい」、「自分以外の人への配慮ができるようにしたい」、「休み時間の過ごし方を考えていきたい」「時間前に行動していきたい」などです。その課題解決のための方策として、「お互い声をかけ合うこと」や、「注意し合うこと」、「団結して取り組むこと」、「時計を見て行動すること」、「恥ずかしくないで自分から声を出すこと」などが挙げられました。きっと2学期以降に課題が改善され、今まで以上に居心地の良いクラスになることでしょう。楽しみにしています。

ついでのような話で恐縮ですが、最近、1年生はとても積極的に挨拶をしてくれて、授業中でありながら会釈をしたり、作業のような授業では「こんにちは」と声を掛けてくれる生徒も大勢います。「授業に集中できているのかな・・・?」と心配しつつも、やはり、気持ちの良い挨拶は嬉しくなります。



日頃の学級を省みる良い機会となった授業でした。

学校総合体育大会(陸上競技の部)

6月29日(火)に、東松山陸上競技場を会場に、学校総合体育大会陸上競技の部が開催されました。

スポーツの大会としては、この大会が3年生にとって最後の大会です。賞状や県大会出場権の獲得はありませんでしたが、まさに、3年生が有終の美を飾ってくれた大会だったと思います。陸上部がない、しかも小規模校で3年生がたくさん出ていると他校の先生が感心していました。



<女子> 3年 100m : 3年女子 13"93 : 決勝 6位入賞 (予選 14"05)、3年女子 14"11
 走幅跳 : 3年女子 3m69、3年女子 3m57
 4 × 100mR : 3年女子 4名で編成 55"28 : 6位入賞
 <男子> 3年 100m : 3年男子 12"66、3年男子 12"67
 200m : 2年男子 32"64 800m : 2年男子 2'22"72
 走幅跳 : 3年男子 4m88、3年男子 4m28
 砲丸投 : 3年男子 5m83、3年男子 5m75
 4 × 100mR : 3年男子 4名で編成 51"06

ネットモラル講座

7月8日(木)の6校時に埼玉県ネットアドバイザーの並木久美子さんを講師にお招きしてネットモラル講座を体育館で実施しました。

並木さんのお子さんは、現在大学生ですが中高生の時にネットを通じた嫌がらせを受けたことがあることや、インターネットを安全に利用するために家族間の情報共有が大切なこと、親子が同一機種スマホを使用することで共通の話題を持つ工夫をしていることなど、自身の体験を通じた身近な話題に触れながらお話をしてくださいました。

講義の大半は、ネット依存(特に「ゲーム依存は、WHO(世界保健機関)が「病気」であると位置付けた)がもたらす、心や身体への悪影響や家族的・社会的な問題への発展の深刻さを扱ったものでした。夏休み中、子供たちがタブレット端末を持ち帰ることになります。ぜひ、家庭内でルールをつくり、心身に悪影響をもたらさないように見守りや声掛けをお願いします。

講義の中で並木さんから、「今日の話大切な人(家族)に伝えてください」とお願いがありました。いかがですか。家庭で話題に上がったでしょうか。



親が子を守る「親の本気さ」が伝わってくるお話でした。



「見つからない・・・？」
「よく見て！ あるよあるよ」

生徒会レク・櫛台スクールボイス

7月9日(金)の昼休みを使って「生徒会レク」が実施されました。

「生徒会レク」は、生徒会本部役員が企画して定期的に行っている「生徒の手による生徒のための生徒会行事」です。今回は、「借り物競争」。事前に決められた3学年男女が入り混じった10人ほどの即席メンバーでグループがつけられました。スタート後、メモに書かれた物品を遠くの箱から探し出し持ち帰ります。この作業をリレー形式で繰り返し、最終的なタイムを競いました。箱の中には「何じゃこりゃ？」みたいな物もあり、全校生徒が楽しく参加できていたようです。

6月30日(水)に「生徒会だより」が発行され、6月28日(月)から毎週月曜日の給食中に実施されることになった「櫛台スクールボイス」について紹介されています。これは、生徒会本部役員の新しい試みで、生徒会本部からの「お知らせ」や各教室に設置されている生徒会への「意見箱」に投稿されたものの紹介を校内放送で進めていくそうです。

生徒会本部役員の皆さんのチャレンジが、生徒が主体となった生徒会活動へと導いてくれていることを嬉しく、また、頼もしく感じています。



職員室で注目される中での放送はさぞかし緊張するのでは？

第1回 PTA資源回収

7月10日(土)、天候にも恵まれ、第1回PTA資源回収が実施されました。PTA環境指導部の皆さんや執行部の皆さんをはじめとした保護者の皆様、また、地域の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。なお、角山地区の方から「資源回収ありがとうございます。よかったらお持ち帰りください。」と、朝取り野菜の差し入れをいただきました。PTA役員の皆さんでお裾分けしました。この場をお借りして御礼申し上げます。



一心不乱に頑張ってくれた生徒の皆さん。感謝です！

<おわびと訂正> 前号でお知らせした学校総合体育大会比企地区予選会(男子ソフトテニス部・個人戦)の結果に一部掲載漏れがございました。謹んでお詫び申し上げ訂正致します。

お知らせ

7月16日(金)に予定されていた2年生対象の「JOCオリンピック教室」は3月23日(水)に延期となりました。予定されていたオリンピック(講師)に変更があるかもしれません。